

矢野英雄先生を偲ぶ会

日時 2023年5月27日 午後12時30分
会場 石和常磐ホテル さくらの間
主催 100歳までウォーキング

矢野英雄先生ご略歴

昭和 36 年 3 月 香川県立丸亀高等学校卒業
昭和 44 年 9 月 東京大学医学部医学科卒業
昭和 44 年 10 月 東京大学整形外科研修生
昭和 45 年 7 月 水戸日赤病院整形外科
昭和 47 年 7 月 整肢療育園
昭和 49 年 7 月 東京都補装具研究所
昭和 52 年 7 月 東京大学整形外科医局長
昭和 53 年 7 月 東京都教職員共済三楽病院整形外科部長
昭和 56 年 7 月 東京大学整形外科講師 外来医長
昭和 57 年 7 月 東京大学整形外科講師 病棟医長
昭和 58 年 7 月 東京大学整形外科専任講師
昭和 59 年 10 月 国立障害者リハビリテーションセンター研究所障害研究部長
平成 7 年 4 月 国立障害者リハビリテーションセンター国際協力事業推進本部事務局長
平成 9 年 4 月 社会保険庁 年金審査専門委員
平成 10 年 11 月 国立障害者リハビリテーションセンター学院長
平成 14 年 4 月 財団法人山梨整肢更生会 富士温泉病院名誉院長
平成 30 年 11 月 “ ふじ苑施設長 兼任
令和 2 年 12 月 永眠 享年 78 歳

(学会等の経歴)

整形外科バイオメカニクス研究会評議員、臨床歩行分析懇談会評議員、
LST (現ライフサポート学会) 幹事、理事、副会長、
整形外科セラミック・インプラント研究会名誉会員、
日本バイオマテリアル学会理事、日本コンピュータ外科学会理事、
日本機械学会医用・生体熱工学に関する調査研究分科会委員、
日本褥瘡学会大会長、日本ノルディック・ウォーク・ポール学会会長及び大会長

(資格)

医学博士(東京大学)、医師免許、整形外科専門医、義肢装具判定医、
リハビリ専門医、リハビリ臨床医、リウマチ専門医

次 第

司会・進行 福崎千穂（中京大学教授・100歳までウォーキング副会長）
大高一夫（100歳までウォーキング事務局長）

- 開式の辞 100歳までウォーキング副会長 福崎千穂
- 黙 禱
- 開催に向けての案内・開催への経緯等 福崎千穂
- 100歳までウォーキング名誉会長よりご挨拶 東京大学名誉教授 宮下充正先生
- 100歳までウォーキング会長よりご挨拶 東京大学大学院教授 中澤公孝先生
- 矢野英雄先生の親族紹介 福崎千穂
矢野典子様（矢野英雄先生夫人）
矢野昌平様（ご長男）明絵様（同夫人）日菜子様・加奈子様（同令嬢）
- ・NHK録画、講演会の録画等により矢野英雄先生の在りし日を偲ぶ
- （一財）富士温泉病院理事長ご挨拶・献杯 （一財）富士温泉病院理事長 中村士郎先生
- 懇談（昼食）
矢野英雄先生へのお言葉（参列者）
諮問委員等、患者様、富士温泉病院関係者、その他関係者、100歳までウォーキング役員等
- 100歳までウォーキングの活動報告 100歳までウォーキング事務局長 大高一夫
- 矢野家よりご挨拶
- 閉会の辞 100歳までウォーキング顧問、(株)キザキ代表取締役 木崎秀臣様
- （閉式後のご案内）
ノルディックウォーキング歩き方教室の開催について
15：30～富士温泉病院内 Fuji Rose Garden 担当：坪井 木崎顧問 中島



矢野先生のお言葉…講演会より抜粋

人生 100 年の時代を迎え過去の様々な疾病や障害を背負って生きる時代となりました。WHO は 21 世紀の超高齢社会は人々が歩く生活に応える社会参加への活動を呼びかけました。

歩く生活は健康長寿の世の中を作る基盤です。令和時代には我が国のフレイル社会の障害予防が求められる時代となりました。

このような時代要請から「100 歳までウォーキング」を発足いたしました。